

真崎地区 自治会だより

No.16

発行 平成27年9月25日
編集 真崎地区自治会
(企画・総務部会)

電話 ☎283-4477

真崎コミュニティセンター
mas-comi@vill.tokai.ibaraki.jp

ごあいさつ



真崎地区自治会 会長 大内 隆彦

例年のない暑い夏から、秋本番となり過ごしやすい時節となってきました。8月27日には「真崎地区村政懇談会」に区民約100名の皆様が参加され、山田村長と意見交換ができました。また、29日には小雨の中「第8回真崎古墳行灯まつり」が地元の皆様と盛大に開催でき、地域の皆さんの顔の見える繋がりに貢献できたと思っています。昨年に続きボランティアで参加していただいた東海中学校の生徒さんの献身的な働きぶりには、皆さんが感動していました。

これからの主な行事は10月24日(土)の第3回防災訓練と、来年3月5日(土)のワクワクFOODフェスティバル2016がありますので、皆さん参加してください。

真崎地区は、昔から東海村の中心地として発展してきました。「独自性や魅力」を創出できる地域です。将来の人口予測や、村松小学校への新入学生徒数は他の地区と比べると恵まれています。これからも住んで良かったと思えるような真崎地区にするため、皆さんからのご意見をお待ちしています。

第3回防災訓練

日時：平成27年10月24日(土) 午前10時～12時

場所：真崎コミュニティセンター(基幹避難所)、各集会所

対象：真崎地区自治会 役員及び専門部会員、単位自治会自主防災組織員及び班長

内容：初期消火訓練、火災時の煙体験、発電機操作訓練、シェイクアウト訓練(下記参照)
無線機操作訓練、AED操作訓練、受水訓練、電気自動車からの充電操作訓練など

各自がその場で実践! ～シェイクアウト訓練～

日時：平成27年10月24日(土) 午前8時

場所：それぞれの自宅・職場など

①午前8時 花火が2発上がります

花火を合図に右図の『安全行動』開始!

②1分程度動かず待機後、訓練終了です



目次

- ・ 会長挨拶／防災訓練について…………… 1
- ・ 真崎古墳行灯まつりの写真展…………… 2
- ・ 運営委員会及び各専門部会の活動報告… 3
- ・ 真崎地区社会福祉協議会…………… 4～5
- ・ 青少年育成東海村民会議村松支部… 6～7
- ・ 村政懇談会報告／行灯展示…………… 8

『第8回真崎古墳行灯まつり』 盛大に開催



真崎古墳行灯まつりにとって初めての雨が降る中での開催となりました。日暮れとともに雨が強まり肌寒い中でしたが、多くの皆様にご来場いただきました。今年も村松小学校の5、6年生の児童が素晴らしい南中ソーランを舞ってくれました。雨をものともせずアンコールの声にも応えてくれ、まつりをさらに盛り上げてくれました。また、東海中学校の生徒によるボランティア活動もその活躍が随所で見られ、次代を担う子供達の力を感じたまつりでもありました。雨の影響でスケジュールを変更することになりましたが、全員で東海音頭を踊れたことで会場が一体になることができ、まつりの最後を飾ることができました。ご来場いただいた皆様、ありがとうございます。



地区自治会及び各専門部会の活動報告

地区自治会役員会及び運営委員会

水と緑のある 安心して心豊かに生活できるまち
 毎月定例役員会を開催し、村政懇談会の運営や防災訓練についての計画・実施の協議を行っています。7月下旬には運営委員会で「まちづくり協議会への移行」について役場の村民生活部長、自治推進課長補佐から説明を受けると共に意見を交わしました。



役員会の様子

安全・安心部会

犯罪がなく、災害に強い、助け合いのまちづくり
 真崎地区では毎年10月に真崎地区自治会防災訓練を実施しております。地区の方々、商店、東海村のご協力を得ての総合防災訓練であり、安全・安心部会はその中心的役割を担っております。今年も10月24日（土）に行なわれますので、シェイクアウト訓練等に皆様ご参加ください。



昨年の防災訓練の様子

建設・環境部会

花と緑に囲まれた、快適で環境にやさしいまちづくり
 真崎地区の環境美化、癒しの場をつくるために、春と秋に地区内7ブロック(10ヶ所)に植栽を行っております。子どもさんからお年寄りまで、また、地域の有志団体の方々が一緒になって花壇を作ってください。今年から白根こども遊び場にもきれいな花壇ができました。これからもやさしい環境づくりにご協力ください。



白根こども遊び場の花壇と部会員



朝市の様子

農・工・商部会

地域連携による豊かな生活ができるまちづくり
 真崎コミセンと舟石川三区集会所で第3水曜日(地区社協ふれあい食事会開催日)午前、地元野菜の販売を行っております。また、当部会は地区イベントにも参加しております。新鮮なものを安く販売しておりますので、どうぞご利用ください。

企画・総務部会

地域を愛し、人がつながるまちづくり



部会の様子

地区自治会だよりNo. 15を平成27年6月に発行しました。8月29日の真崎古墳行灯まつりでは、まさき会と協働による石窯ピザを中心に広く担当しました。小雨の降る中でしたが、大好評をいただきました。今後は、ワクワクFOODフェスティバル2016に向けて企画の検討を予定しています。地区の方々に楽しんでいただけるようなイベントを考えたいと思います。

福祉
部会

真崎地区社会福祉協議会

平成27年度定期総会

4月26日（日）真崎コミュニティセンターにおいて真崎地区社会福祉協議会定期総会が関係者が多数参加して開催されました。26年度の事業報告及び決算報告、27年度の事業計画及び収支予算、会長および副会長の選任について審議し原案通り承認されました。

【27年度役員】

会 長 床嶋純孝

副会長 中瀬恒雄、樋口秀和

幹 事 柏原 文夫、鈴木八重子、堀木欧一郎、高野 久行

高橋 厚子、塩澤 絹子、白石 保、松江 礼子

ふれあい食事会

毎月第3水曜日

月1回参加しやすいよう2会場で高齢者をお迎えして食事会を行っています。

真崎コミセンでは、ボランティアの方々による紙芝居、民話の読み聞かせ、リハビリ体操等、また、バンドによるアトラクションなどを行い交流を深めています。

舟石川三区集会所では、誕生月の会員による思い出話を聞き昔を懐かしんだり、月々の行事に工夫をこらし大いに盛り上がっています。

両会場とも心を込めて調理した昼食を、歓談しながら一緒にいただき、楽しいひと時を過ごしています。また、終了後にはふれあい協力員によるミーティングを実施し反省と次回メニューの検討を行っています。



真崎コミセンでの食事会の一コマ



舟三集会所での食事会の一コマ



ふれあい協力員視察研修会

H27.7.17

7月17日（金）総勢63名がバス2台に分乗し牛久市、つくば市を訪れました。牛久市のポケットファームどきどきでは、ふれあい食事会でも使う野菜などの食材の、鮮度や大きさ等について見たり、つくば市の筑波ハムでは、



筑波ハムでの見学、食事会



手作りで行っているハム、ベーコン、ソーセージなどの製造工程を見学しました。見学後の昼食は肉質にバランスのとれた「つくば豚」をつかった熟成肉の朴葉焼きをいただきました。

また、筑波実験植物園では、数年一度開花するダシリリオン・ウィーレリを観察することができ、熱帯植物、水生植物、砂礫地植物など日頃なかなか見ることのできない植物を見学しました。



筑波実験植物園



ふれあい協力員研修会（調理担当者研修）

H27.8.7

保健センターから講師3名を招いて、「手洗いについて」の講話後、減塩メニューの調理実習および塩分測定を行いました。塩分を控えても工夫ひとつでおいしくなることが判ったので、これからのメニュー作り役立てたいと感じました。作った料理はみんなでおいしくいただきました。



講話の様子



塩分測定

保健部会の活動

保健部会では、毎年健康ウォーキングを実施していますが、今年7月に県内で一番低い山「天神山」を含む約4kmのコースを22名で楽しみました。

また、毎週木曜日にスポーツ吹矢を行っています。吹矢は腹式呼吸を使うので健康に良いとされています。高い運動能力や腕力を必要としないため、高齢者も無理なく参加することができ、吹いたときの爽快感も格別です。



県下一低い山「天神山」



スポーツ吹矢講習会

今後の秋季事業予定

- ★世代間交流会 10月7日（水）
- ★健康ウォーキング 11月12日（木）予定



教育部会

青少年育成東海村民会議村松支部

平成27年度定期総会

6月3日(水)、真崎コミュニティセンターにおいて、定期総会が開催されました。26年度の事業報告と決算報告、27年度の事業計画、予算について審議し、原案通り承認されました。本年度もよろしくお祈りいたします。

平成27年度役員

- 【支部長】浅井 雅人 【副支部長】須藤 芳、加藤 孝幸、樋口 秀和
- 【家庭地域委員会】(委員長)遠藤 仁、(副委員長)工藤 保
- 【青少年委員会】(委員長)白石 保、(副委員長)今井 由美
- 【総務委員会】(委員長)加納 里美、(副委員長)物井 聡

クリーン作戦

6月20日(土)、村松小学校の通学路や周辺道路のゴミ拾いをおこないました。朝早くからたくさんの親子が参加して、拾ったゴミを3ヶ所の集積所に集めました。参加者総数は約210名でした。おかげさまで、たくさんのゴミが集まりました。これからもゴミのないきれいな街にしていきたいと思います。



おつかれさまでした



ソフトドッチボール大会

6月20日(土)、村松小学校体育館において第34回村松学区子ども会育成会親睦球技大会を行いました。競技がこれまでのキックベースボールからソフトドッチボールに変更となった去年に引き続き、2回目の大会となりました。保護者の協力のもと体育館に公式ルールと同じコートを用意し、子供たちは村松小学校運動会の翌週の土曜日から毎週練習を積み重ねました。子どもたちの元気あるプレーや保護者の声援のもと、無事に大会を終了致しました。大会では和気あいあいとした低学年の試合、白熱の高学年と保護者の試合もありました。接戦の末、荒谷台子ども会が優勝しました。

大会開催にあたり、ご協力頂きました皆様に感謝致します。



優勝おめでとう！！

本大会は、子ども会育成会が主催で、教育部会・東海村民会議村松支部の後援事業となっています。

今後の事業予定

10月17日(土) つり大会(場所:中央排水路)

12月12日(土) しめ飾り作り・餅つき大会(場所:真崎コミセン)

青少年育成東海村民会議村松支部の事業に日頃からご協力いただきましてありがとうございます。村松支部は、自治会員(教育部会員)、PTA役員、学校教員で構成され、地域ぐるみで青少年の健全な育成を図ることを目的に活動しています。この事業は、地区内の皆様の一歩300円の会費などを基に運営されております。

8月27日 村政懇談会（真崎地区）が実施される！

真崎地区から質問した内容についてご紹介します。（真崎地区自治会長 大内 隆彦）

① 地域担当職員制度の導入について

コミセンのセンター長に行政経験の豊富な役場職員を就かせたので、導入の必要はないとの回答でしたが、役場職員の意識改革や、地域の生の声を行政が取り入れるには、必要な制度です。引続きの検討を依頼したいと思います。



約100名の方が参加

② 来年4月からの行政協力員制度の廃止について

自治会長、班長が村から委嘱されている行政協力員について、村は廃止後の具体的な代替案を公表していません。各担当部所では検討していますが、纏まっていません。来年4月からどの様になるのか、早急に提示してもらえよう協議したいと思います。



多くの質問、意見が出されました

③ 阿漕ヶ浦周辺の遊歩道の整備について

長年の要望事項であった整備について、初めて具体案が示されました。阿漕ヶ浦周辺の遊歩道、横断できる橋の建設が計画されています。今後村と意見交換をしながら地元の財産として活用できるよう協議していきたいと思います。

真崎古墳行灯まつりの余韻をお楽しみください



今年も真崎地区内の村松小学校と白方小学校の児童たちに行灯の絵付けをお願いし、児童達の豊かな個性を発揮して描かれた行灯が「真崎古墳行灯まつり」を盛り上げてくれました。

日が暮れ、いよいよ行灯の本領発揮の時間帯に小雨が降り、ゆっくりと鑑賞できなかった方もおられたかもしれません。

その行灯を今年も真崎コミュニティセンターの和室前の廊下に飾らせていただきました。今年は東海中学校の生徒の手で運搬から飾り付けまで担ってもらいました。10月に行われる三世代交流会まで飾りますので、ぜひご覧になってください。

【編集後記】

移り気の空模様の中、今年も行灯まつりを盛況のうちに終えることができました。これから秋に向けて様々な防災イベントが行われるかと思いますが、やはり、地域の防災の基本的なところは、このような“お祭り”が地域の力で開催できるかに大きく関わっているのかと思います。今年は悪天候の中での力も試されましたね。【H.M.】

*このたよりは、村の地域づくり推進事業、地区社会福祉協議会、青少年育成東海村民会議村松支部の補助金等によって発刊しました。